



<10月号>

# 朝三中だより

朝霞市立朝霞第三中学校  
平成29年10月1日発行

〒351-0023

朝霞市溝沼1043-1

TEL 048 (464) 7575

FAX 048 (460) 2280

<目指す学校像> 一人一人が輝き 笑顔あふれる学校

## 全力で挑戦し続ける

校長 九鬼 武



10月になり、校舎裏にある黒目川沿いの木々も、よく見ると少しづつ色づいてきました。さて、9月16日(土)に行われた吹奏楽コンクール西関東大会において、本校の吹奏楽部はみごとに金賞を受賞し、10月14日(土)に行われる東日本大会に出場することが決まりました。西関東大会当日は、各県を代表する30校が参加する中で演奏順が1番目という難しい状況での演奏でしたが、全員の気持ちを集中させ、今までの練習の成果をしっかりと出し切る素晴らしい演奏でした。演奏後の写真撮影の会場でも、一人一人のやり切ったという満足感に満ちた笑顔が、とても輝いて見えました。

2年前、今の3年生が1年生の時には、吹奏楽部が廃部になるかもしれないという状況があった中で、よくぞここまで頑張ったものだ、私も胸の中でジーンと感じるものがありました。演奏後、保護者の中には目に涙を浮かべていらっしゃる方々もおりましたが、このように生徒たちが活躍できましたのも、保護者を始め関係の皆様のご理解とご協力があったからこそと深く感謝いたします。

吹奏楽部顧問の丸山教諭の「学級だより」に、今回の東日本大会出場までのことについて触れた部分がありましたので、抜粋して紹介します。

「おかげさまで、東日本大会への出場が決まりました。これは、今の吹奏楽部が上手だったからではありません。今のメンバーが、心に響く演奏をしたい、もっともっと良い演奏をしたい。そういう気持ちが強く、手の届かないところまで挑戦し続けたからです。自己中心的になってしまったり、本番ギリギリの日数になるまで真剣に取り組むことができなかったり、現状で満足してしまったりと、本当に様々なことがありました。しかし、皆とたくさん話をしながら導き出されたことは、**全力で挑戦し続ける**ことでした。」

音楽に限らず、スポーツや学級生活においても、集団でより良いものを求めて取り組むときには、一人一人の意識がそろっているかどうか重要です。今いる仲間と、今しかできないことを、今、**全力で挑戦し続ける**ことで、今まで手の届かなかった素晴らしい成果を得たり、忘れられない感動を味わったりすることができます。また、それができるのも学校の良さでもあります。

今月は、すでに新チームによる初めての公式戦となる新人戦も始まりましたが、27日には合唱コンクールがあります。練習できる時間は限られていますが、その中でも、より良いものを求め、学級全員の気持ちを一つにして、皆で感動できる合唱を作り上げてほしいと思います。

学校では、それぞれの教科指導、学校行事、係・委員会活動、部活動、あるいは受験など、いろいろな機会を通して、生徒一人一人の持てる力が大きく成長するよう、これからも、生徒が**全力で挑戦する**場面をとらえて指導してまいります。